

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、新規検査の拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [30010] IgE-CAP16 食物アレルギー
- [30043] IgE-CAP16 アトピー乳幼児
- [30076] IgE-CAP16 アトピー学童
- [30109] IgE-CAP16 アトピー成人
- [30142] IgE-CAP16 花粉症・鼻炎
- [30175] IgE-CAP16 アレルギー性喘息

受託開始日

- 平成23年2月7日(月)

新 IgE-CAP16

特異的IgEのアレルゲン16項目を組み合わせた「特異的IgE-CAP16」において、あらたに下記6項目の検査の受託を開始させていただきます。それぞれの項目は、厚生労働省研究班等の疫学調査から各アレルギー症状に対し陽性率の高いアレルゲンをセットしていますので、原因アレルゲン同定によるアレルギー疾患の早期診断・治療に有用です。

- CAP16 食物アレルギー

食品表示義務7項目をはじめとする食物アレルギーで発症頻度の高い項目を選択した食餌系アレルゲンのみで構成しています。

- CAP16 アトピー乳幼児

乳幼児においてAD（アトピー性皮膚炎）単独だけでなく、BA（気管支喘息）単独やAD+BA合併症にも注目し、食餌系アレルゲンに乳幼児で重要な室内アレルゲンとスギの吸入系アレルゲンを組み合わせました。

- CAP16 アトピー学童

学童期の様々なアレルギー疾患に対応できるよう食餌系アレルゲンと吸入系アレルゲンをバランスよく組合せました。

- CAP16 アトピー成人

成人のAD単独だけでなく、BAやAR（アレルギー性鼻炎）との合併症にも対応したアレルゲンを選択しました。さらに感作率が高い皮膚常在菌のカンジダ、マラセチアを組合せました。

- CAP16 花粉症・鼻炎

2009年鼻アレルギーガイドラインに掲載されているアレルゲンをカバーしながら、スギ、カバノキ科、イネ科花粉症における口腔アレルギーの原因となるトマトを組合せました。また、全年齢に対応したアレルゲンを選択しています。

- CAP16 アレルギー性喘息

成人のBAで感作率が高いアレルゲンを選択し、ARとの合併症にも対応したアレルゲンで構成しています。

検査要項

検査項目名	IgE-CAP16					
	食物アレルギー	アトピー乳幼児	アトピー学童	アトピー成人	花粉症・鼻炎	アレルギー性喘息
項目コード	30010	30043	30076	30109	30142	30175
検体量	血清 1.0mL					
保存方法	冷蔵					
検査方法	FEIA法					
基準値	0.34 U _A /mL 以下					
所要日数	3～4日					
検査実施料	1430点 （[D015] 血漿蛋白免疫学的検査「11」特異的IgEの上限）					
検査判断料	144点（免疫学的検査）					
定価	20,000円					
備考	アレルゲン構成と判定基準については次頁を参照下さい。 1回のアッセイに血清1.0mLが必要となります。 アレルゲン16種に対し、検査優先順位の指定はお受け出来ませんので、予めご承知下さい。					

「IgE-CAP16」構成アレルゲン

項目コード	項目名称	構成アレルゲン	
30010	CAP16 食物アレルギー	食物系	牛乳、卵白、オボムコイド、ソバ、コムギ(実)、大豆、ピーナッツ、クルミ、バナナ、キウイ、牛肉、エビ、カニ、サケ、マグロ、イクラ
30043	CAP16 アトピー乳幼児	食物系	牛乳、卵白、オボムコイド、ソバ、コムギ(実)、大豆、ピーナッツ、エビ、サケ、マグロ、イクラ
		吸入系	ダニ1、スギ、ネコ(フケ)、イヌ(フケ)、ゴキブリ
30076	CAP16 アトピー学童	食物系	牛乳、卵白、ソバ、コムギ(実)、大豆、ピーナッツ、キウイ、エビ、カニ、マグロ
		吸入系	ダニ1、スギ、カンジダ、ネコ(フケ)、イヌ(フケ)、ゴキブリ
30109	CAP16 アトピー成人	食物系	ソバ、コムギ(実)、大豆、ピーナッツ、キウイ、エビ、カニ、サバ
		吸入系	ダニ1、スギ、カンジダ、マラセチア、ネコ(フケ)、イヌ(フケ)、ゴキブリ、ガ
30142	CAP16 花粉症・鼻炎	吸入系	ハウスダスト1、ダニ1、スギ、ヒノキ、ハンノキ、カモガヤ、ブタクサ、ヨモギ、ネコ(フケ)、イヌ(フケ)、ハムスター上皮、ゴキブリ、ユスリカ(成虫)、ガ、カビ-マルチ
		口腔系	トマト
30175	CAP16 アレルギー性喘息	吸入系	ハウスダスト1、ダニ1、スギ、ヒノキ、ハンノキ、カモガヤ、ブタクサ、ヨモギ、アルテルナリア、カンジダ、アスペルギルス、ネコ(フケ)、イヌ(フケ)、ゴキブリ、ユスリカ(成虫)、ガ

* : 各16項目について個々の測定値をご報告致します。
判定基準は、従来の「特異的IgE」と同様です。

判定基準

IgE抗体濃度(U _A /mL)	クラス	判定	
0.34以下	0	陰性	—
0.35~0.69	1	擬陽性	±
0.70~3.49	2	陽性	+
3.50~17.49	3		++
17.50~49.99	4		+++
50.00~99.99	5		
100以上	6		

